

上志津まちづくりだより

発行責任者：会長 蕪木昭夫

編集：広報部会

平成29年3月

第12号

なかよし太鼓の大活躍！

まちづくりフォーラム

2月12日、まちづくりフォーラムが開催されました。市内には各小学校を中心とした地域まちづくり協議会が14団体あり、各団体が事業内容を発表します。隣の団体はどんなことをやっているのか、良い部分を真似して取り入れられる所はないかと、皆さん真剣に聞き入っていました。我が協議会は、なかよし太鼓さんが日頃の練習成果を披露。後半小学生4名が、事業の説明や感想を元気に発表し、会場内は笑いもあり拍手大喝采におわりました。



なかよし太鼓さんによる迫力ある演奏



子供たちによる事業説明

合同防災訓練

10月30日（日）上志津の15の自治会が上志津小学校に集まり、防災訓練が行われました。
今回は以下5つのブースを設置して訓練を実施しました。

- ・ 煙体験訓練
- ・ 応急救命訓練
- ・ 消火訓練
- ・ アルファ米炊き出し訓練
- ・ 地震体験車による訓練

他、防災ボランティアさんによる防災用品展示、消防団による消防車試乗体験も大好評でした。



迫真に迫る起震車体験



震度3 また余裕



大人気の消防車試乗体験



はじめての消火器、使えるかな？



上小産じゃがいも

『子供達に、野菜のおいしさや畑の楽しさを知ってもらいたい！』

そんな願いから、協議会発足当初より小竹に畑を借りて、ジャガイモ、サツマイモ、カボチャ等を育てています。

しかし畑が遠い為、逆転の発想で、『小学校内に畑を作っては？』と思い立ちました。6年生がジャガイモを植え、休み時間を利用して草取りや土がぶせ等せっせと手入れをして育ててくれました。

夏には正真正銘の立派な上小産ジャガイモが収穫できて、子供達にも喜んで頂きました。

収穫したジャガイモの一部は、上小キャンプで、カレーの具材やジャガバターとして振る舞われ、自分達の手で育てたジャガイモで作るカレーは、忘れられない最高の味だった様です。

好評にお応えして来年度も小学校ジャガイモ事業を継続します。新6年生のみなさん、立派なジャガイモを育てて下さいね。



植えてくれた6年生

上小まつり

11月26日（土）晴天の中、なかよし太鼓の演奏を皮切りに、上小まつりがスタートしました。

町内に響き渡った笛太鼓の音色につられて『今日は何があるの？』と、地域の方にも飛び入り参加頂きました。

上志津まちづくり協議会は、日本のまつりの伝統を伝えるべく、おみこしやもちつき等でお手伝いさせて頂きました。今年で3回目となるおみこし巡行。おみこしは赤く塗りなおして、『宝神輿』という愛称で親しまれています。

地域と小学校がつながり伝統文化を継承する上小まつり、また来年も楽しみにしています。



太鼓演奏で祭りスタート



6年生が中心となっておみこしを担ぎ、祭りを盛り上げてくれました



もちつき大会

2016年12月の年の瀬、上志津まち協の各自治会で、多くの餅つき大会が開催されました。今回は蕨市長や秋本まさとし代議士に参加頂いた上志津二区自治会のもちつき大会を紹介します。多くの子供達にも、元気にいっぱい餅をついてもらいました。



編集後記

長年仲間達と『上小で宿泊キャンプをやりたい』と、熱い想いを語り合い、今年度はまち協を通じて夢を実現することが出来ました。今回参加して楽しい思い出を作った子、残念ながら参加出来なかった子、卒業後も是非キャンプに来てください。次の目標は『小学校高学年になれば、上小キャンプに参加できる!』という永続的なイベントにしたいと思っています。何年後かに成人するこの子供達に、キャンプ運営をバトンタッチできれば、世代循環型の素敵な上志津のまちに発展する事でしょう。

樋口